

平成 18年 3月期 個別財務諸表の概要

平成 18年 4月 24日

上場会社名 株式会社日立ハイテクノロジーズ

コード番号 8036

(URL <http://www.hitachi-hitec.com/>)

上場取引所 東大

本社所在都道府県

東京都

代表者 役職名 執行役社長 氏名 林 将章

問合せ先責任者 役職名 社長室部長代理 氏名 加藤 弘之

TEL (03) 3504 - 5138

決算取締役会開催日 平成 18年 4月 24日

中間配当制度の有無 有

配当支払開始予定日 平成 18年 5月 26日

定時株主総会開催日 平成 18年 6月 23日

単元株制度採用の有無 有 (1単元 100株)

1. 18年 3月期の業績(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(1) 経営成績 (記載金額は百万円未満四捨五入表示)

| | 売上高 | 営業利益 | | 経常利益 | |
|---------|--------------|-------------|--|-------------|--|
| | 百万円 % | 百万円 % | | 百万円 % | |
| 18年 3月期 | 648,585 2.6 | 18,153 7.5 | | 18,949 14.7 | |
| 17年 3月期 | 665,783 11.4 | 16,888 99.2 | | 16,518 72.7 | |

| | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益 | 株主資本 当期純利益率 | 総資本 経常利益率 | 売上高 経常利益率 |
|---------|-------------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| 18年 3月期 | 百万円 % | 円 錢 | 円 錢 | % | % | % |
| 18年 3月期 | 10,379 19.6 | 75 45 | - | 7.5 | 5.7 | 2.9 |
| 17年 3月期 | 8,679 46.8 | 63 08 | - | 6.7 | 5.3 | 2.5 |

(注) 期中平均株式数 18年 3月期 137,565,859 株 17年 3月期 137,572,965 株

会計処理方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2) 配当状況

| | 1株当たり年間配当金 | | 配当金総額 (年間) | 配当性向 | 株主資本 配当率 |
|---------|------------|-------|---------------|-------|-------------|
| | 中間 | 期末 | | | |
| 18年 3月期 | 円 錢 | 円 錢 | 円 錢 | % | % |
| 18年 3月期 | 25 00 | 10 00 | 15 00 | 3,439 | 33.1 |
| 17年 3月期 | 20 00 | 10 00 | 10 00 | 2,751 | 31.7 |

(注) 18年3月末配当金内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭

(3) 財政状態

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|---------|---------|---------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 錢 |
| 18年 3月期 | 345,908 | 143,370 | 41.4 | 1,042 23 |
| 17年 3月期 | 322,566 | 133,123 | 41.3 | 967 68 |

(注) 期末発行済株式数 18年 3月期 137,561,151 株 17年 3月期 137,569,447 株

期末自己株式数 18年 3月期 177,579 株 17年 3月期 169,283 株

2. 19年 3月期の業績予想(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 19年 3月 31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり年間配当金 | | |
|-----|---------|--------|--------|------------|-------|-------|
| | | | | 中間 | 期末 | 円 錢 |
| 中間期 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 錢 | 円 錢 | 円 錢 |
| 中間期 | 313,800 | 9,840 | 15,900 | 10 00 | - | - |
| 通期 | 645,000 | 20,940 | 22,980 | - | 10 00 | 20 00 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 167 円 05 銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

損益計算書

(単位 百万円)

| 科 目 | 平成18年3月期 自平成17年4月1日 (至平成18年3月31日) | 平成17年3月期 自平成16年4月1日 (至平成17年3月31日) | 前年比 増減率 (%) |
|-------------------------|---|---|-------------------|
| 売 上 高 | 648,585 | 665,783 | 2.6 |
| 売 上 原 価 | 571,425 | 587,102 | 2.7 |
| 売 上 総 利 益 | 77,160 | 78,682 | 1.9 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 59,007 | 61,794 | 4.5 |
| 営 業 利 益 | 18,153 | 16,888 | 7.5 |
| 営 業 外 収 益 | 3,043 | 4,156 | 26.8 |
| (受 取 利 息) | (264) | (210) | (25.6) |
| (受 取 配 当 金) | (1,383) | (2,471) | (44.1) |
| (為 替 差 益) | (518) | (504) | (2.7) |
| (雜 収 益) | (879) | (971) | (9.5) |
| 営 業 外 費 用 | 2,247 | 4,527 | 50.4 |
| (支 払 利 息) | (89) | (119) | (24.7) |
| (た な 卸 資 産 評 価 損) | (1,644) | (2,832) | (41.9) |
| (雜 損 失) | (514) | (1,576) | (67.4) |
| 経 常 利 益 | 18,949 | 16,518 | 14.7 |
| 特 別 利 益 | | 3,260 | |
| (厚生年金基金代行部分返上益) | () | (2,205) | () |
| (養 老 保 険 解 約 益) | () | (935) | () |
| (そ の 他) | () | (120) | () |
| 特 別 損 失 | 2,575 | 6,770 | 62.0 |
| (事 業 整 理 損 失) | (1,438) | () | () |
| (関 係 会 社 株 式 評 価 損) | (669) | (1,060) | (36.9) |
| (減 損 失) | (467) | (5,197) | (91.0) |
| (そ の 他) | () | (513) | () |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | 16,374 | 13,009 | 25.9 |
| 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 | 5,098 | 6,171 | 17.4 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 897 | 1,841 | |
| 当 期 純 利 益 | 10,379 | 8,679 | 19.6 |
| 前 期 繰 越 利 益 | 2,900 | 2,173 | 33.5 |
| 中 間 配 当 額 | 1,376 | 1,376 | 0.0 |
| 合併による未処分利益繰入額 | 223 | | |
| 当 期 未 処 分 利 益 | 12,126 | 9,476 | 28.0 |

貸借対照表

(単位 百万円)

| 科 目 | 平成 18 年 3 月 期 〔 平成18年 3月31日 〕 | 平成 17 年 3 月 期 〔 平成17年 3月31日 〕 | 増減額 | 科 目 | 平成 18 年 3 月 期 〔 平成18年 3月31日 〕 | 平成 17 年 3 月 期 〔 平成17年 3月31日 〕 | 増減額 |
|------------------|--|--|--------|-------------------------|--|--|--------|
| 【資 産 の 部】 | | | | | | | |
| 流 動 資 産 | 266,328 | 244,636 | 21,692 | 流 動 負 債 | 193,248 | 180,254 | 12,993 |
| 現 金 及 び 預 金 | 7,062 | 25,748 | 18,686 | 支 払 手 形 | 10,467 | 9,830 | 637 |
| 受 取 手 形 | 10,247 | 10,172 | 75 | 買 掛 金 | 144,872 | 126,627 | 18,245 |
| 売 掛 金 | 185,028 | 155,079 | 29,949 | 短 期 借 入 金 | - | 4,000 | 4,000 |
| 有 債 証 券 | - | 102 | 102 | 未 払 金 | 3,061 | 4,704 | 1,643 |
| 商 品 | 6,310 | 9,830 | 3,520 | 未 払 費 用 | 12,780 | 12,835 | 56 |
| 製 品 | 3,624 | 4,703 | 1,079 | 未 払 法 人 税 等 | 2,839 | 3,741 | 902 |
| 半 製 品 | 340 | 274 | 66 | 前 受 金 | 3,890 | 3,719 | 170 |
| 原 材 料 | 1,428 | 1,335 | 93 | 預 金 | 11,472 | 11,160 | 312 |
| 仕 掛 品 | 13,324 | 11,230 | 2,094 | 預 保 証 金 | 3,238 | 3,102 | 136 |
| 前 渡 金 | 2,033 | 1,662 | 371 | そ の 他 | 630 | 535 | 94 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 7,596 | 8,949 | 1,353 | | | | |
| 短 期 貸 付 金 | 11,540 | 8,580 | 2,960 | | | | |
| 未 収 入 金 | 7,031 | 5,557 | 1,474 | | | | |
| 関 係 会 社 預 け 金 | 12,501 | 3,000 | 9,501 | | | | |
| そ の 他 | 592 | 699 | 107 | | | | |
| 貸 倒 引 当 金 | 2,327 | 2,284 | 43 | | | | |
| 固 定 資 産 | 79,581 | 77,931 | 1,650 | 固 定 負 債 | 9,291 | 9,189 | 102 |
| 有 形 固 定 資 産 | 37,656 | 39,852 | 2,197 | 繰 延 税 金 負 債 | 18 | - | 18 |
| 建 物 | 11,676 | 12,272 | 595 | 退 職 給 付 引 当 金 | 8,716 | 8,748 | 33 |
| 構 築 物 | 297 | 330 | 34 | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 | 557 | 441 | 116 |
| 機 械 及 び 装 置 | 5,179 | 5,623 | 444 | 負 債 合 計 | 202,538 | 189,443 | 13,095 |
| 車両 運 搬 具 | 8 | 11 | 3 | | | | |
| 工 具 器 具 備 品 | 3,931 | 4,797 | 866 | | | | |
| 土 地 | 16,559 | 16,559 | 1 | | | | |
| 建 設 仮 勘 定 | 5 | 260 | 256 | | | | |
| 無 形 固 定 資 産 | 3,873 | 5,293 | 1,420 | | | | |
| 営 業 権 | 904 | 1,504 | 600 | | | | |
| 特 許 権 | 5 | 5 | 0 | | | | |
| ソ フ ト ウ エ ア | 2,733 | 3,499 | 766 | 【資 本 の 部】 | | | |
| 施 設 利 用 権 | 33 | 35 | 2 | 資 本 金 | 7,938 | 7,938 | - |
| そ の 他 | 198 | 249 | 52 | 資 本 剰 余 金 | 35,745 | 35,745 | - |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 38,052 | 32,785 | 5,267 | 利 益 剰 余 金 | 93,006 | 84,836 | 8,170 |
| 投 資 有 債 証 券 | 18,610 | 12,382 | 6,228 | 利 益 準 備 金 | 1,385 | 1,360 | 25 |
| 関 係 会 社 株 式 | 14,106 | 14,516 | 410 | 別 途 積 立 金 | 79,495 | 74,000 | 5,495 |
| 出 資 金 | 108 | 98 | 9 | 当 期 未 処 分 利 益 | 12,126 | 9,476 | 2,650 |
| 関 係 会 社 出 資 金 | 1,076 | 1,076 | - | そ の 他 有 債 証 券 評 價 差 額 金 | 6,951 | 4,854 | 2,097 |
| 長 期 貸 付 金 | 0 | 0 | - | | | | |
| 従 業 員 長 期 貸 付 金 | 489 | 889 | 400 | | | | |
| 固 定 化 営 業 債 権 | 596 | 670 | 74 | 自 己 株 式 | 270 | 250 | 20 |
| 長 期 前 払 費 用 | 1,279 | 399 | 881 | | | | |
| 繰 延 税 金 資 産 | - | 773 | 773 | | | | |
| 敷 金 保 証 金 | 1,198 | 1,428 | 230 | | | | |
| そ の 他 | 1,437 | 1,518 | 81 | | | | |
| 貸 倒 引 当 金 | 845 | 962 | 117 | 資 本 合 計 | 143,370 | 133,123 | 10,247 |
| 資 产 合 計 | 345,908 | 322,566 | 23,342 | 負 債 ・ 資 本 合 計 | 345,908 | 322,566 | 23,342 |

利益処分案

(単位 百万円)

| 科 目 | 平成18年3月期 | 平成17年3月期 | 前年度比較 増 減 率 (%) |
|--------------------------------|----------|----------|-------------------------|
| 当 期 未 処 分 利 益 | 12,126 | 9,476 | 28.0 |
| こ れ を 下 記 の と おり 処 分 し ま す。 | | | |
| 利 益 配 当 金 | 2,063 | 1,376 | 50.0 |
| 別 途 積 立 金 | 7,100 | 5,200 | 36.5 |
| 次 期 繰 越 利 益 | 2,963 | 2,900 | 2.2 |

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法によってあります。

その他有価証券

時価のあるもの：決算日の市場価格等に基づく時価法によってあります。

また、売却原価は移動平均法により算定しております。

（評価差額は全部資本直入法により処理しております）

時価のないもの：移動平均法による原価法によってあります。

2. デリバティブの評価基準

時価法によってあります。

3. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品：移動平均法による原価法によってあります。

製品・半製品・原材料：移動平均法による低価法によってあります。

仕掛品：個別法による低価法によってあります。

4. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によってあります。但し、レンタル資産についてはレンタル期間に応じた定額法、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）については定額法によってあります。

また、平成13年10月1日付で吸収分割により承継した建物については、定額法によってあります。

無形固定資産

定額法によってあります。但し、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法によってあります。また、市場販売目的のソフトウェアについては、見込販売数量に基づく償却額と残存有効期間（3年以内）に基づく均等配分額とを比較し、いずれか大きい額を当期償却額としてあります。

5. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失等に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規則に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によってあります。

7. ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によってあります。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段：為替予約取引

ヘッジ対象：外貨建予定取引残高の為替相場変動によるキャッシュ・フロー変動リスク

ヘッジ方針

当社は、社内のリスク管理方針に基づき、外貨建取引における為替変動リスクを回避する目的で、成約高の範囲内（実行される可能性の極めて高い未成約取引を含む）で為替予約取引を行うものとしてあります。

ヘッジの有効性評価の方法

ヘッジの有効性の評価は、原則としてヘッジ開始時から有効性評価時点までの期間において、ヘッジ対象の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計とを比較し、両者の変動額等を基礎にして判断しております。

8. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によってあります。

<注記事項>

(貸借対照表関係)

| | (平成 18 年 3 月期) | (平成 17 年 3 月期) |
|-------------------|----------------|----------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 44,188 百万円 | 42,620 百万円 |
| 2. 保証債務 | 4,154 百万円 | 3,810 百万円 |
| 3. 輸出手形割引高 | 1,668 百万円 | 6,205 百万円 |
| 4. 受取手形裏書譲渡高 | 40 百万円 | 58 百万円 |

(損益計算書関係)

事業整理損失

当社は、電子線描画装置の事業を縮小することとし、これに伴う棚卸資産の評価減及び、既納品対策費用を事業整理損失として、特別損失に 1,438 百万円計上しております。

減損損失

当社は、減損の兆候を判定するに当たり、重要な遊休資産及び売却対象資産等を除き、各ビジネスユニットを基準とした管理会計上の区分に従ってグルーピングを行っております。

当事業年度においては、今後の使用見込み等を検討した結果、以下の遊休資産等について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

(内訳)

| 種類 | 金額(百万円) |
|--------|---------|
| 工具器具備品 | 326 |
| リース資産 | 115 |
| その他 | 26 |
| 合 計 | 467 |

これらの資産に係る回収可能価額は個別に見積もり算定した正味売却価額により測定しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成 17 年 12 月 19 日開催の執行役常務会において承認された合併契約書に基づき、平成 18 年 4 月 1 日に 100% 子会社である日立ハイテク電子エンジニアリング株式会社を吸収合併いたしました。

合併の目的

当社は日立ハイテク電子エンジニアリング株式会社の事業を今後の当社グループの中核事業の一つと位置づけ、今回の合併により、同事業におけるグループとしての最適体制を構築し、技術・ノウハウを共有し、開発・設計・製造力を強化することで、事業のさらなる拡大と連結経営の効率化を図っていきます。

合併方式

当社を存続会社とする簡易合併方式とし、日立ハイテク電子エンジニアリング株式会社は解散いたしました。

合併比率

当社の 100% 出資子会社との合併のため、新株式の発行および合併交付金の支払いはありません。

日立ハイテク電子エンジニアリング株式会社の資産・負債・資本（平成 18 年 3 月 31 日現在）

| | |
|------|------------|
| 資産合計 | 48,524 百万円 |
| 流動資産 | 34,822 百万円 |
| 固定資産 | 13,702 百万円 |
| 負債合計 | 31,875 百万円 |
| 資本合計 | 16,649 百万円 |

(リース取引関係)

EDINET により開示を行うため記載を省略しております。

(有価証券関係)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

（平成 17 年 3 月 31 日現在 及び 平成 18 年 3 月 31 日現在）

時価のある子会社株式及び関連会社株式は所有しておりません。